

平成26年7月17日

各位

会社名 株式会社じげん  
代表者名 代表取締役社長 平尾 丈  
(コード番号:3679 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役経営管理グループリーダー  
松 浦 晃 久  
(TEL. 03-6380-2651)

## 株式会社ブレイン・ラボの株式取得（子会社化）について

当社は、平成26年7月17日開催の取締役会において、株式会社ブレイン・ラボ（本店所在地：東京都港区、代表取締役社長：永井正樹、以下「ブレイン社」）の発行済株式の100%を取得し、連結子会社化することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 目的

#### ① B2B 事業領域への参入

当社グループは「生活機会の最大化」を企業理念として掲げ、それを実行すべく「ジゲノミクス三本の矢」という成長戦略を掲げております。

具体的には、1本目の矢として当社の主力事業であるライフメディアプラットフォーム事業の領域展開の拡大を進めながら、2本目の矢としてサービス展開地域の拡張を行い、3本目の矢としてビジネスモデルの多角化を行う戦略でおります。

本株式取得は、特に3本目のビジネスモデルの多角化に寄与するものと考えております。ブレイン社買収により、ブレイン社の求人業界向けシステムを提供することで、B2B 事業領域へと参画いたします。これにより、当社グループの収益構造の多角化を図ってまいります。

#### ② 市場拡大の見込まれる求人市場でのサービス強化

終身雇用制度の崩壊と雇用の流動化や、アベノミクス・金融緩和・オリンピック開催等の効果が中長期的に見込まれる中、求人市場にも一層の市場拡大が期待され、厚生労働省が6月に発表した5月の有効求人倍率（季節調整値）は1.09倍、18ヶ月連続で上昇を続けているなど、国内の求人市場は回復基調にあるといえます。ブレイン社の求人業界向けシステム領域も、求人市場の拡大に伴い更なる成長が見込まれる領域であり、当社グループは業界随一の実績とサービスクオリティを持つブレイン社と連携し、より一層のサービスラインアップの強化、拡張を進めます。

#### ③ 既存事業とのシナジー効果

ブレイン社のシステムを利用することで、現在の当社グループの主力事業であるライフメディアプラットフォーム事業運営の知見を活かした、データベース・システム構築面でのシナジーを発揮することが可能となり、ビッグデータの活用などによるグループの事業・収益基盤の更なる拡大が見込まれます。加えて、ブレイン社のB2B 基幹業務システム構築の知見を最大限活用することで、ベトナムをはじめとした海外での事業展開の拡張にも積極的に取り組んでまいります。既にブレイン社のサービスは海外事業者での導入実績もあり、当社グループ事業の海外展開と同時にリソースを投下し推進することで、一層の拡大余地があると考えております。なお、ブレイン社の経営陣は本買収後も引き続き、ブレイン社の経営に従事いたします。

## 2. 対象会社の概要 (平成26年7月17日現在)

(1) 商号	株式会社ブレイン・ラボ		
(2) 所在地	東京都港区芝四丁目3番11号		
(3) 代表者	代表取締役社長 永井 正樹		
(4) 事業内容	人材紹介会社向けコンサルティング、サポート業務等		
(5) 設立年月日	平成14年11月		
(6) 資本金	10,000,000円		
(7) 大株主	個人株主(注)		
(8) 当社との関係	資本関係、人的関係及び取引関係はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成23年10月期	平成24年10月期	平成25年10月期
純資産	△21百万円	10百万円	56百万円
総資産	52百万円	74百万円	134百万円
1株当たり純資産	△106,178.05円	51,400.16円	280,684.26円
売上高	163百万円	177百万円	301百万円
営業利益	21百万円	32百万円	76百万円
経常利益	20百万円	31百万円	75百万円
当期純利益	20百万円	31百万円	45百万円
1株当たり当期純利益	101,004.04円	157,578.21円	229,284.10円
1株当たり配当金	—	—	—

(注) 個人株主と守秘義務契約を締結しているため、概要を非開示としております。なお、当社との間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係を含む利害関係はありません。

## 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	個人株主と守秘義務契約を締結しているため、概要を非開示としております。
(2) 住所	個人株主と守秘義務契約を締結しているため、概要を非開示としております。
(3) 上場会社と当該個人との関係	当社との間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係を含む利害関係はありません。

#### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：－%)
(2) 取得株式数	200株 (議決権の数：200個)
(3) 取得価額	株式ブレイン・ラボの普通株式 1,170,000,000円 アドバイザリー費用等(概算額) 1,000,000円 合計(概算額) 1,171,000,000円
(4) 異動後の所有株式数	200株 (議決権の数：200個) (議決権所有割合：100.0%)

#### 5. 取得価額の算定根拠

当社は、類似企業比較法や第三者による DCF 法等による評価結果を基に当社で精査した結果、上記の取得価額にて合意いたしました。

#### 6. 日程

- |             |            |
|-------------|------------|
| (1) 取締役会決議  | 平成26年7月17日 |
| (2) 契約締結日   | 平成26年7月17日 |
| (3) 株式譲渡実行日 | 平成26年7月17日 |

#### 7. 今後の見通し

本件による平成27年3月期の当社業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成26年5月14日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成27年3月期)	百万円 2,718	百万円 1,199	百万円 1,199	百万円 631
前期連結実績 (平成26年3月期)	1,927	925	906	536